

## 事業者温室効果ガス削減報告書概要(第一計画期間) 第3年度分

## 1 事業所の概要

事業者の名称	学校法人東北医科薬科大学		
事業所の名称	東北薬科大学福室キャンパス(東北医科薬科大学病院)		
事業所の所在地	仙台市宮城野区福室1-12-1		
主たる事業	医療業		
事業者の該当要件	<input type="radio"/>	条例第2条第5号イに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ロに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第2条第5号ハに該当する特定事業者	
	<input type="radio"/>	条例第15条第1項に該当する一般事業者	
温室効果ガス排出抑制のための基本方針	学校法人東北医科薬科大学は大学としての社会的責任(USR)を踏まえ、環境保全に関連する法規制等を遵守するとともに、省エネルギー法に基づく努力目標「5年間で消費エネルギー原単位を年平均1%削減」達成に向け法人全体として取り組んで行く。		

## 2 温室効果ガスの排出状況等

温室効果ガスの削減目標	基準年度	2019年度	基準排出量	8,006 t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	0.129
		目標年度	2022年度	目標排出量	7,765 t-CO <sub>2</sub>	目標原単位
			削減率	3.01 %	削減率	3.02 %
温室効果ガスの排出状況	第1年度	2020年度	排出量	8,453 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.1331
			削減率	-5.59 %	削減率	-3.18 %
	排出量等の増減理由	敷地内に共用棟の増設によりエネルギー使用量が増加したことに加え、コロナ禍により機械換気等による換気量の増加、またこれに伴う空調負荷が増加したため、温室効果ガスの排出量及び原単位が増加した。				
	第2年度	2021年度	排出量	8,631 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.1359
			削減率	-7.81 %	削減率	-5.35 %
	排出量等の増減理由	大学施設において、遠隔から対面授業に切り替わったことと、2020年度まで1~5年次の学生しかいなかった中、2021年度は6年次の学生も増加したことにより、大学施設の稼働率が上がったため、エネルギー使用量が増加したことに伴い、温室効果ガスの排出量及び原単位が増加した。				
	第3年度	2022年度	排出量	8,593 t-CO <sub>2</sub>	排出原単位	0.1353
		削減率	-7.34 %	削減率	-4.89 %	
排出量等の増減理由	冷凍機の更新や省エネに努めたことから、2021年度に建物の稼働率が上がった時点よりは、温室効果ガスの排出量及び原単位を削減することができた。					

## 3 温室効果ガスの排出抑制に関する取組

基本対策の実施状況	基準年度	88 %	目標年度	100 %
	第1年度	88 %	実施状況の説明等	基準年度と同等に実施することができた。
	第2年度	92 %	実施状況の説明等	基準年度と同等に実施することができた。
	第3年度	92 %	実施状況の説明等	基準年度と同等に実施することができた。

様式第2号別紙1

選択対策の実施状況	項目		実施状況
	エネルギー使用量の見える化(前年度比較)		実施済
	エネルギー使用量の見える化(分計による課題発見)		実施済
	外気冷房		実施済
	熱源設備 冷却水温度の適正管理		実施済
	熱源設備 冷却水の水質管理		実施済
	窓の断熱性向上		実施済
	デマンド管理		実施済
	ボイラーの給水及びブローの管理		実施済
	蒸気トラップの管理		実施済
その他の対策の実施状況	項目	具体的な取組内容	実施状況
	廃棄物削減対策の実施	廃棄物の分別の徹底	実施済